

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴ください。

記

1. 講 師 大阪大学大学院医学系研究科神経内科・助教
池中 建介 先生
2. 演 題 リバーストランスレーショナルリサーチで
解き明かすシヌクレイノパチー病態と治療薬開発
3. 日 時 2026 年 1 月 23 日(金)17:00~19:00
4. 場 所 M&D タワー22F 共用セミナー室 4
および Zoom (ハイブリッド形式)
現地参加者の登録は不要です。
オンライン参加希望者はリンク先か QR コードから登録をお願いします。
<https://forms.gle/ChNZfM9tDtxhCYpVA>
5. 実施言語 日本語
6. 要 旨



神経変性疾患の多くは、まだ病態が十分に理解されておらず、根本的な治療法がない。その病態解明のためには、患者由来の検体を用いた解析研究が重要である。我々のチームは、FTIR 顕微鏡や質量分析顕微鏡といった技術を用いて、患者脳内で起きている病態変化を徹底的に解き明かし、そこから治療戦略を組み立てる手法を確立してきた。本講義では主にパーキンソン病に注目して、我々の研究内容について深く掘り下げてお伝えできればと考えている。

マテリアル神経科学分野 味岡 逸樹
メールアドレス: [iajioka.cbir\(at\)tmd.ac.jp](mailto:iajioka.cbir(at)tmd.ac.jp)